



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月22日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL http://www.shimano.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 容三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井上 伸宏 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年12月期第1四半期 | 75,695 | 19.6 | 14,227 | 45.8 | 13,829 | 24.8 | 9,980 | 30.4 |
| 25年12月期第1四半期 | 63,278 | 1.3 | 9,755 | △9.4 | 11,078 | 9.7 | 7,652 | 9.3 |

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 6,073百万円(△67.5%) 25年12月期第1四半期 18,707百万円(22.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期第1四半期 | 107.66 | — |
| 25年12月期第1四半期 | 82.55 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年12月期第1四半期 | 321,373 | 272,950 | 84.6 |
| 25年12月期 | 319,223 | 270,914 | 84.6 |

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 272,037百万円 25年12月期 269,995百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期 | — | 43.50 | — | 43.50 | 87.00 |
| 26年12月期 | — | — | — | — | — |
| 26年12月期(予想) | — | 43.50 | — | 43.50 | 87.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 145,200 | 9.1 | 25,100 | 18.2 | 24,600 | △0.3 | 17,400 | △2.2 | 187.69 |
| 通期 | 287,000 | 5.9 | 48,000 | 14.9 | 47,500 | △0.1 | 33,500 | △4.5 | 361.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 26年12月期 1 Q | 92,720,000株 | 25年12月期 | 92,720,000株 |
| 26年12月期 1 Q | 14,672株 | 25年12月期 | 14,538株 |
| 26年12月期 1 Q | 92,705,364株 | 25年12月期 1 Q | 92,706,728株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、欧州は暖冬効果から企業業績は改善基調が続く一方、個人消費にもやっと復調が見られ、新車販売、ホテル外食売上も上昇に転じました。その結果、景気回復ペースは加速し、高止まりしていた失業率にも緩やかながら低下の兆しが見られるようになりました。ウクライナ情勢の緊迫化影響が唯一懸念材料であります。当面その影響は限定的と予想されます。また、米国では寒波の影響から景況感は業種間で大きく差があり、まだら模様の状況であります。個人消費の回復力は底堅く雇用環境も概ね改善の方向にあります。

国内においては、4月の消費税増税前の駆け込み需要で生産や販売が増え、実質GDP成長率が5四半期連続でプラスとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよるこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をしております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は75,695百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は14,227百万円（前年同期比45.8%増）、経常利益は13,829百万円（前年同期比24.8%増）、四半期純利益は9,980百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

欧州では、一部地域で洪水や大雪という天候不順が見られたものの概ね暖冬で推移した結果、冬場としては小売店での販売は好調に推移しました。米国では非常に厳しい冬という状況下で販売開始が遅れており、3月に入ってから地域によって回復が見られるものの限定的です。日本においては厳しい冬にも関わらず、小売店でのスポーツタイプ自転車や中高級価格帯軽快車の販売は増税前の駆け込み需要もあり堅調でした。また中国市場におけるスポーツタイプ自転車は引き続き力強い成長を続けており、他の新興国市場においても堅調な伸びを示しております。

市場在庫については、各地域ともに適正範囲内で推移しております。

このような市況のもと、今後の市場動向への期待感に加え、円安による当社製品に対する割安感の追い風を受けたことから多くの注文をいただき、第1四半期の売上は予定を上回ることができました。

この結果、当セグメントの売上高は61,048百万円（前年同期比19.4%増）、営業利益は13,341百万円（前年同期比40.5%増）となりました。

② 釣具

国内市場では、年始からの安定した天候と長期連休の影響もあり、市場は順調な動き出しが見られました。2月に入って二週続けての太平洋側を中心とした記録的な大雪、低温の影響によって市場の動きは減速気味になりましたが、増税前の需要が高価格帯商品で見え始めたことや、3月発売のNEWステラなどの新製品についても市場から高い評価をいただいたことで、前年の売上を上回ることができました。

一方、海外市場では、欧米市場、豪州市場においても小売店への販売は順調に推移しております。

この結果、当セグメントの売上高は14,550百万円（前年同期比20.6%増）、営業利益は892百万円（前年同期比187.8%増）となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は96百万円（前年同期比15.4%増）、営業損失は6百万円（前年同期は営業損失51百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は321,373百万円(前連結会計年度比2,149百万円の増加)となりました。これは、建物及び構築物が5,270百万円、受取手形及び売掛金が4,209百万円それぞれ増加し、現金及び預金が4,357百万円、建設仮勘定が2,765百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は48,423百万円(前連結会計年度比114百万円の増加)となりました。これは、短期借入金が773百万円増加し、その他流動負債が483百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は272,950百万円(前連結会計年度比2,035百万円の増加)となりました。これは、利益剰余金が5,947百万円増加し、為替換算調整勘定が3,363百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国外においては米国等の先進国が比較的堅調ではあるものの、各国とも課題を抱えており、改善のペースは緩やかなものとどまる見通しです。欧州ではようやくマイナス成長から脱却したものの、ウクライナ問題の長期化による影響が懸念されます。米国ではQE3(量的緩和策第3弾)の縮小に着手しましたが、これに伴って新興国は緩和マネーの流出の危機にさらされております。また、潜在的成長率の低下が指摘されている中国の動向にも目が離せません。

国内につきましては、円安進行の頭打ちと海外需要の鈍い回復を背景にした輸出動向の悪化や、増税前の駆け込み需要の反動減が予想され、先行き警戒感がにじみます。

このような経営環境の中、当社グループは、国内外の経済動向に注視しつつ、経営効率のさらなる向上を図り、より豊かで、新たな自転車文化、釣り文化の創造を促進してまいります。

なお、平成26年2月5日に公表いたしました当期の連結業績予想につきましては、これを修正し、第2四半期は売上高145,200百万円、営業利益25,100百万円、経常利益24,600百万円、当期純利益17,400百万円、通期は売上高287,000百万円、営業利益48,000百万円、経常利益47,500百万円、当期純利益33,500百万円とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 128,796 | 124,438 |
| 受取手形及び売掛金 | 30,899 | 35,109 |
| 商品及び製品 | 28,293 | 28,115 |
| 仕掛品 | 17,145 | 16,450 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,718 | 4,612 |
| 繰延税金資産 | 2,718 | 2,633 |
| その他 | 3,464 | 4,368 |
| 貸倒引当金 | △296 | △236 |
| 流動資産合計 | 215,740 | 215,490 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 29,988 | 35,258 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 16,844 | 16,096 |
| 土地 | 11,814 | 11,792 |
| リース資産(純額) | 30 | 29 |
| 建設仮勘定 | 11,283 | 8,517 |
| その他(純額) | 4,836 | 5,188 |
| 有形固定資産合計 | 74,798 | 76,882 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3,997 | 3,856 |
| ソフトウェア | 2,834 | 2,877 |
| その他 | 5,604 | 5,801 |
| 無形固定資産合計 | 12,437 | 12,535 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 12,361 | 11,899 |
| 繰延税金資産 | 1,280 | 1,584 |
| その他 | 3,071 | 3,458 |
| 貸倒引当金 | △465 | △477 |
| 投資その他の資産合計 | 16,247 | 16,464 |
| 固定資産合計 | 103,482 | 105,882 |
| 資産合計 | 319,223 | 321,373 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,935 | 11,993 |
| 短期借入金 | 6,130 | 6,903 |
| 未払法人税等 | 5,593 | 5,891 |
| 繰延税金負債 | 315 | 277 |
| 賞与引当金 | 1,524 | 1,577 |
| 役員賞与引当金 | 184 | 45 |
| 工場建替関連費用引当金 | 596 | 596 |
| その他 | 14,278 | 13,793 |
| 流動負債合計 | 40,559 | 41,079 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,159 | 2,958 |
| 繰延税金負債 | 1,051 | 922 |
| 退職給付引当金 | 2,710 | 2,734 |
| その他 | 827 | 728 |
| 固定負債合計 | 7,749 | 7,343 |
| 負債合計 | 48,308 | 48,423 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 35,613 | 35,613 |
| 資本剰余金 | 5,822 | 5,823 |
| 利益剰余金 | 204,388 | 210,336 |
| 自己株式 | △58 | △60 |
| 株主資本合計 | 245,765 | 251,711 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,080 | 2,540 |
| 為替換算調整勘定 | 21,149 | 17,785 |
| その他の包括利益累計額合計 | 24,229 | 20,326 |
| 少数株主持分 | 919 | 912 |
| 純資産合計 | 270,914 | 272,950 |
| 負債純資産合計 | 319,223 | 321,373 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 63,278 | 75,695 |
| 売上原価 | 40,500 | 46,956 |
| 売上総利益 | 22,777 | 28,739 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,021 | 14,511 |
| 営業利益 | 9,755 | 14,227 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 211 | 249 |
| 受取配当金 | 7 | 14 |
| 為替差益 | 1,130 | — |
| その他 | 86 | 383 |
| 営業外収益合計 | 1,435 | 646 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 64 | 73 |
| 為替差損 | — | 845 |
| その他 | 47 | 126 |
| 営業外費用合計 | 112 | 1,044 |
| 経常利益 | 11,078 | 13,829 |
| 特別損失 | | |
| 工場建替関連費用 | 234 | 336 |
| 特別損失合計 | 234 | 336 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 10,844 | 13,493 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,858 | 3,532 |
| 法人税等調整額 | 291 | △40 |
| 法人税等合計 | 3,149 | 3,491 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 7,695 | 10,001 |
| 少数株主利益 | 42 | 21 |
| 四半期純利益 | 7,652 | 9,980 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 7,695 | 10,001 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,231 | △539 |
| 為替換算調整勘定 | 9,781 | △3,388 |
| その他の包括利益合計 | 11,012 | △3,928 |
| 四半期包括利益 | 18,707 | 6,073 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 18,605 | 6,076 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 101 | △3 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結 |
|-----------------------|---------|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 自転車部品 | 釣具 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 51,130 | 12,063 | 83 | 63,278 | — | 63,278 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 51,130 | 12,063 | 83 | 63,278 | — | 63,278 |
| セグメント利益又は損失(△) | 9,497 | 310 | △51 | 9,755 | — | 9,755 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結 |
|-----------------------|---------|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 自転車部品 | 釣具 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 61,048 | 14,550 | 96 | 75,695 | — | 75,695 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 61,048 | 14,550 | 96 | 75,695 | — | 75,695 |
| セグメント利益又は損失(△) | 13,341 | 892 | △6 | 14,227 | — | 14,227 |

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。